



UP DATE



■ ISTT 会長来日

ISTT アルバート会長夫妻が来日され、4月13日（木）に森田会長、島田副会長を中心に5名でお迎えしました。

ISTTとJSTTの双方の活動状況や、東南アジアにおける非開削技術の普及拡大に関する展望について情報交換するとともに、今後の双方の連携などについて活発に意見交換しました。

■ ITTC シンポジウム

ISTT（国際非開削技術協会）やCSTT（中国非開削技術協会）が共催するITTC（International Trenchless Technology Conference）が4月19日（水）から21日（金）の日程で中国・蘇州国際博覧センターにて開催されました。これを後援するJSTTからは、島田副会長がオンラインにて基調講演を行いました。

■ 2023 台湾非開削技術フォーラム

ISTT 会長アルバート会長からの招聘をうけ、台湾で5月9日（火）に開催された2023台湾非開削技術フォーラムに森田会長が出席し、基調講演をされました。平野国際部長も随行し、現地の非開削技術関係者との交流を深めました。

■ ISTT 事務局長来日

ISTT ピーター事務局長が5月15日（月）に協会事務所に来訪されました。森田会長、平野国際部長、金子の3名でお迎えしました。昼食を交えつつ、ISTTとJSTTにおける最新のトピックスについて情報交換・意見交換をしました。

■ 地下探査技術講習会

昨年の第1回開催に引き続き、「非開削地下探査技術適用の手引き」を用いた講習会（第2回）を5月19日（金）に亀戸文化センター（東京都江東区）にてハイブリッド方式で開催しました。会員のみなさまを中心に30名（会場12名、Web18名）の申し込みをいただき、「地中レーダ法、電磁誘導法などの地下探査技術」と、それらを適用した「地下埋設物や路面下空洞の調査方法」について講義を行いました。今回は講師陣による「現場最前線」と題したパネルディスカッ

ションと参加者からの質疑応答の時間を設けたところ、大変好評を博しました。

■ 第33・34回理事会

6月26日（月）ホテルルポール麹町（東京都千代田区）にてハイブリッドで開催しました。第15回通常総会付議案件として、2022年度事業報告及び収支決算、任期満了に伴う役員（理事）の改選、次期代表理事・会長及び副会長の選任について審議を行いました。また、2023年度事業計画及び収支予算、新規入会会員について審議し、全て承認可決されました。2023年度については、アフターコロナを意識しつつ、定款に基づく事業計画を進めていくことが確認されました。

■ 第15回通常総会

6月26日（月）ホテルルポール麹町（東京都千代田区）にて開催しました。第33回理事会で提案された2022年度事業報告及び収支決算、ならびに任期満了に伴う役員（理事）の改選について承認決議となりました。

日頃からの協会活動に対する会員のみなさまのご協力に心よりお礼申し上げます。

■ 委員会活動

(1) 技術委員会

第100回技術委員会を4月19日（水）10時より、(公社)日本推進技術協会会議室にてハイブリッドで開催しました。委員会では、第33回非開削技術研究発表会における優秀表彰について審査しました。また、第30回非開削技術講演会の開催内容について審議し、テーマを「下水道管渠の設備構築・運営のこれから」として、7月4日（火）14時より、品川シーズンテラスカンファレンスにて開催することを決定しました。このほか、第34回非開削技術研究発表会の開催概要を審議し、11月7日（火）に品川シーズンテラスカンファレンスにて開催することを決定しました。

(2) 機関誌編集委員会

第20回機関誌編集委員会を4月12日（水）15時より、(公社)日本推進技術協会会議室にてハイブリッドで開催しました。委員会では、機関誌123号の概要紹



UP DATE



介，機関誌124号の特集記事執筆依頼などの準備状況確認を確認しました。

(3) 地下探査技術委員会

第51回地下探査技術委員会を5月12日（金）15時より、オンラインで開催しました。委員会では、第2回地下探査技術講習会の開催について最終的な確認・調整を行いました。

(4) HDD工法委員会

第71回地下探査技術委員会を4月21日（金）15時より、ハイブリッドで開催しました。委員会では、委員会発行物の改訂の概要と進め方について議論しました。

■ 2022年度 非開削技術表彰のご紹介

非開削技術に関する研究発表および機関誌技術投稿において、顕著な内容を収めた方を表彰するため、6月26日（月）に開催された第15回通常総会終了後に、表彰式を執り行いました。昨年度発刊した機関誌「非開削技術119～122号」における技術投稿全33編の中から編集委員会にて選出された4編と、昨年11月22日（火）に開催した第33回非開削技術研究発表会における全14件の発表から技術委員会にて選出された1編を表彰しました。

1. 機関誌「非開削技術」技術投稿 表彰

【最優秀賞】

第120号

応用地質(株) 岡田聡 様

「地下埋設インフラの可視化と情報提供サービス」

【優秀賞】

第119号

(株)NJS 稲垣裕亮 様

「閉鎖性空間用ドローンによる点検調査」

【優秀賞】

第121号

積水化学工業(株) 橋本好弘 様

「自立管製管工法（ら旋巻管）SPR-SE工法の自立管としての性能評価について」

【優秀賞】

第122号

積水化学工業(株) 寺尾武司 様

「下水供用下で施工可能なモルタルレス自立管製管工法について」

2. 第33回 非開削技術研究発表 表彰

【最優秀賞】

(株)アルファシビルエンジニアリング 森田智 様

「巨石と粘土が混在する地山に挑んだ泥濃式推進工法の施工事例」

